



2学期も張り切っていこう！

2学期の始業式では、6年生の田中心さんが、「算数の文章問題を頑張ること」や「運動会等これからある行事を楽しむこと」を目標として、皆の前ではきはきと発表してくれました。

また、「あいさつ・返事日本一」を目指して、一人一人が目標をたてました。気持ちの良いあいさつやしっかりした返事ができる人は、どこに行ってもどのような時でも、スムーズにその場に溶け込むことができたり、人との人間関係を上手に築けたりします。家庭や地域でもぜひ子どもたちに声をかけていただくとありがたいです。



学校での児童の活動の様子など、様々な情報をホームページにも掲載し、毎日更新しています。どうぞご覧ください。使い方が分からない方は遠慮なく学校にお電話（二八一〇九〇）ください。

めざせ、あいさつ・返事 日本一！！

氏名(木田 悠馬)

<あいさつ> 自分から相手の目を見てあいさつをする。

<返事> 「はい」とはっきり大きな声で返事をする。

めざせ、あいさつ・返事 日本一！！

氏名(わたし ゆゆ)

<あいさつ> こんがはあいさつをえがおである。

<返事> こんがはへんしをちかんと大きなこえである。

めざせ、あいさつ・返事 日本一！！

氏名(高村 ロ十望)

<あいさつ> 笑顔であいさつができるようにがんばります。

<返事> はいとはっきり言えるようにがんばります。

めざせ、あいさつ・返事 日本一！！

氏名(高村 叶夢)

<あいさつ> 自分から相手に聞こえる声であいさつをする。

<返事> 元気に大きな声で返事をする。

めざせ、あいさつ・返事 日本一！！

氏名(杉田 結夢)

<あいさつ> 相手に聞こえる声ではっきりと自分から。

<返事> すくにはっきりとすばやく返事をする。

めざせ、あいさつ・返事 日本一！！

氏名(田中 心)

<あいさつ> 自分からあいさつを進んでする。相手に聞こえる声です。

<返事> はっきりとすばやく大きな声です。

※台風により被害を受けられました皆さまに心からお見舞いを申し上げます。



newICT 支援員が着任

平田 英士（ひらた えいし）です。高校1年生と小学校5年生の父親です。ICT支援のお仕事をする前は、液晶テレビとスマートフォン用レンズの製造に携わっていました。みなさんが知っているところでは、Panasonicの大型液晶TVとiPhone10のレンズに携わりました。どうぞよろしくお願いいたします。

吾田小学校との交流学习

いつも1～6人の少人数で授業を行っている本校の児童たちですが、年に2回(今年は1回)吾田小学校の児童の皆さんと一緒に学習をします。多人数の中でのコミュニケーションの取り方を学んだり、その雰囲気慣れたりすることをねらいとしています。吾田小学校の皆さん、お世話になりました。子どもたちの感想等を紹介します。

(悠馬さん) 最初は恥ずかしかったけど、話し始めたら、たくさん話ができるようになって楽しかったです。**(結々さん)** 吾田小学校の体育館で、おおぜいでどんぐりころころなど、わくわく体操をがんばりました。**(叶望さん)** 人数が多いから楽しくて、じゃんけんをしたり、私から話したら友だちになってくれたりして、とっても楽しかった。**(叶夢さん)** 大窪小は人数が少ないので、大勢いる学校に行ったことがあまりないけど、道徳で発表を頑張りました。**(結愛さん)** いつもと違うところで、皆と遊んだり勉強をしたりして楽しかったです。発表もできて良かったです。**(心さん)** いつもは、班で話したり、意見をまとめたりすることができなかったので、楽しかったです。



家庭教育学級：陣内 祥子 教頭先生（吾田東小学校） 「子ども一人一人の特性と教育的ニーズ」

①個性と特性ははっきりした境目はなく、「障がい」とは特性を共有するという意味をもつこと ②「障がい」をもつ子がうまくいかないのは、本人の努力不足や親のせい、家庭環境のためではないこと ③生きづらさが和らぐ方法を「学校教育」「家庭教育」「社会教育」で**共育**し、一緒に成長しようとする事 ④失敗を学びに変えていくこと ⑤自己肯定感を高めるためには、「頑張ったんだから失敗じゃないよ」「大丈夫、また次頑張ればいいよ」のように「愛のある言葉」「結果ではなく過程をほめる」ことが大事 などとてもためになるお話をたくさんお聞きすることができました。これからの**共育**に生かしていきたいと思います。

※「文字が細くて見えんとよな」とのご意見を反映し、両面印刷にし、文字を拡大しました。